

入選

親切がめぐりめぐって

奈良県 忍海小学校
六年 西内 花穂

「他人への親切は必ず自分に返ってくる」

と、よく親に言われましたが、それは本当だと思います。

ある冬の日の夜、家でゴロゴロしていたときのことでした。市からの放送で、あるニュースが耳に入りました。

「〇〇さんが行方不明。」だということです。

その人はおばあさんらしく、こんな寒い中行方不明なんて、かわいそうと思った私と母は、その人の行方を探しに出かけました。車で30分以上探しました。

「おらんなー。」「大丈夫かなー。」

母と話しながら探しているとき、視力2.0の私は見のがしませんでした。市からの放送で、その人のとくちょうを覚えていた私は、20メートルくらい先にいた、そのとくちょうと同じ人を見つけたのです。急いでそこに向かいました。

「絶対この人や。」「ようわかったな。」

その人が行方不明の人だと確信した私は、その人に、

「何をやってるんですか？」

と声をかけ、車に乗せ、その人が住んでいるところを聞き、家まで送ってあげることにしました。私は、びっくりしました。その人は、

「新庄しんじょうに住んでいて、午後の2時くらいからずっと歩いていた。」

と言ったのです。新庄といっても、山の方だったので、そんなに遠いところから、よくここまで歩いてきたなと思いました。

20分くらいして、やっとその人を家に送り返すことができました。その人の家族にお礼をされて、やっと家に帰りました。正直いつつかれたけれど、無事に送り返せてよかったです。

その日から、数ヶ月たちました。私が一人で図書館に行くために、自転車に乗っていたとき、急にバランスをくずして、自転車が転とうしかけ、カゴの中のものがばらけてしまいました。困っていたとき、なんとあのときのおばあさんが、落とし物を全部拾って、私にわたしてくれたのです。私はびっくりし、テレビ番組の『スカッとジャパン』で見るとような、こんなぐうぜんがあるのだと思いました。

「ありがとうございます。」

「いいえ、気をつけてね。」

おばあさんは、私のことを覚えていなかったけれど、親が言った「他人への親切は自分に返ってくる」というのは、本当なのかもと思いました。